

三年学年だより

No. 6

11月号

令和2年11月2日発行

305HR 担任・副担任

受験シーズン到来

11月は、推薦入試を受験する多くの生徒にとって「勝負の月」となります。朝、昼休み、放課後を問わず、校内のあちらこちらで小論文・面接練習に励んでいる姿を見ると、心から合格を願わずにはいられません。今日は、面接試験のポイントを整理したいと思います。

★面接試験★ その① 「必ず自分の言葉」でしっかり伝えよう！

面接練習をするにあたり、原稿を作成して臨むはずですが、練習を重ねるほど、その原稿は添削され、どんどんきれいな文章になっていきます。しかしながら、面接試験は、準備したきれいな文章を読み上げるだけの「レシテーションコンテスト」ではありません。面接試験とは、目の前の教授（面接官）との「対話(Dialogue)」なのです。大人びたきれいな言葉の効果を全否定はしませんが、それが目的となってしまうのは本末転倒です。大事なものは、「自分の言葉で、相手に気持ちを伝える姿勢」です。

★面接試験★ その② 過去→現在→未来の連続した時間軸に沿って、端的に！

面接試験の定番の質問といえば、「志望理由」と「入学後の抱負」です。なぜ、この大学に入学したいと考えるようになったのか→そのきっかけ（過去の出来事、経験など）→将来の目標を見据え、今現在取り組んでいること→入学後に力を入れたい勉強や研究→卒業後の展望、の順に話をする中で、「過去～現在～未来」の連続した流れの中で、MYストーリーを伝えることができます。そうすることで、「だから、この大学で学びたい」というメッセージが伝わりやすくなります。そのためにやるべきこと、それは、自己と向き合い、自問自答を繰り返すことです！
(305担任)

令和2年（今春卒業生） 地元国立大学進学状況

愛媛大学 合格者数 ベスト3 松山南 115 松山東 72 松山北 63
愛媛県内高校国立大学合格総数 1782

香川大学 合格者数 ベスト3 丸亀 41 坂出 37 高松一 36
香川県内高校国立大学合格総数 1322

徳島大学 合格者数 ベスト3 城東 73 城南 65 城之内 49
徳島県内高校国立大学合格総数 1040

高知大学 合格者数 ベスト3 追手前 47 土佐 42 小津 40
高知県内高校国立大学合格総数 652 (ベネッセ2020合格者数一覧より抜粋)

コロナ禍による「地元志向の強まり」→愛媛県内の高校生が関東圏、近畿圏等の大学に行かず地元の大学に進学する傾向強まる→愛媛県内高校国立大学合格総数は四国1位（高知県の約3倍）→地元が地元集中すると、愛媛大学が四国内では最も難しくなる可能性あり→偏差値が次に位置する松山大学も難しくなる、注意せよ！
(305 副担任)